



学校だより

一宮市立三条小学校
第12号
令和7年2月7日

校訓「心豊かな たくましい三条っ子」

地震に対する避難訓練（1月29日）

在校中、休み時間に地震が起こった想定で、避難訓練を行いました。

児童は、教室や運動場などさまざまな場所において、放送の指示に従って運動場に避難しました。放送の指示をよく聞いて、静かに身の安全を図ることが大切です。避難した後は、静かに係の先生の話聞くことができました。

2025年は、阪神・淡路大震災から30年、東日本大震災から14年になります。訓練を通して、防災への意識を高めていきたいと思っています。



三条っ子まつり（2月4日）

2月4日の午後、児童が楽しみにしていた三条っ子まつりを行いました。

「三条っ子まつり」は、異年齢の集団による児童の自発的・実践的な態度や、互いに思いやり協力し合う態度を育てるために行っている活動です。児童は、学級ごとに出し物(お店)を企画し、半分の時間は店番をし、残りの半分の時間はなかよし学級のグループでお店を回って楽しみました。

ボール遊び、紙飛行機飛ばし、射的、ボーリング、釣り、クイズなど工夫した楽しい出し物がたくさんありました。また、上級生が下級生を連れて声をかけながら仲良く遊んだり、自分たちの出し物に来てもらおうと呼びかけたりする児童もいて、まさに「まつり」の雰囲気でした。

今まで「自分が楽しむ」立場だったのが、今回は「誰かを楽しませる」立場になって活動できたことも素晴らしい経験になりました。笑い声が響いてとても楽しい一日になりました。



※ 最新の学校の様子や学校ウェブサイトに掲載しています(下記)。

<https://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=2310165&frame=weblog>